

一般質問

市民クラブ

教育

市立学校の女子トイレへのナプキン設置

問 生理の貧困対策として市立学校の女子トイレにナプキンを設置していく考えはないか。

答 本市では、令和3年7月から必要とする児童生徒が保健室を訪れた場合に生理用品の提供を行うこととしており、その際に、必要に応じて児童生徒の相談を受けることで、経済的な理由で生理用品を購入できない児童生徒などの実態把握が可能となると考えている。また、相談内容によっては関係機関につながるなどの対応を行うこととしている。学校のトイレに生理用品を設置した場合、衛生面での心配があることや児童生徒の実態把握が困難で根本的な解決につながらないなどの問題も考えられるため、当面は現在の取扱いを継続し、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう取り組んでいく。

公共施設

新たな文化施設の建設

問 市庁舎跡地（桜町）に新たな文化施設を建設することとしているが、建設費用及び財源の確保について伺いたい。

答 建設費用については、平成26年に30億円程度と示していたが、建設資材費や労務単価の上昇に加え、週休2日工事の実施に伴う労務工数の増等により、建設単価について約1.5倍程度、また、延床面積についても、平成24年に制定された、いわゆる劇場法の主旨等を踏まえ、必要な面積を確保したことで、当初想定約1.5倍程度と見込み、現時点では、近年完成した他都市の類似ホールの事例も参考に、建物の建設工費を約66億円から69億円程度と見込んでいく。

新たな文化施設の財源については、市民や観光客等の回遊性の向上やにぎわいの創出など、まちづくりの観点からの役割も果たすことで、国の補助制度などを最大限活用できるように、関係部局と連携し、国との協議を進めており、有利な財源の確保に向けて取り組んでいく。

自民創生

食・経済

長崎の食に関する取組

問 食に関する観光面での取組と食をテーマにした観光施設の設置についての考えを伺いたい。

答 食に関する観光面での取組については、観光のかじ取り役であるDMOと連携し、養殖量日本一のトラフグの特集記事を全国的な雑誌に掲載するなど本市が誇る食の強みや伝統を伝えるための域外向けプロモーションの強化を図っている。

食をテーマにした観光施設については、令和4年3月



に、JR長崎駅に長崎街道かもめ市場が新たにオープンし、多種多様な長崎の「食」が提供されているほか、出島メッセ長崎等では民間事業者が中心となり、屋台村の取組が行われており、今後とも、民間事業者の動向を把握しつつ、関係者間で情報と意識の共有を図りながら連携していきたい。

スポーツ

プロスポーツを生かした取組

問 他都市では、プロ野球選手の自主トレーニングの際、市として歓迎セレモニーや来場者へのおもてなしなどを実施することで多くのファンや見物客を呼び込んでいるが、本市でも同様の取組を行う考えはないか。

答 本市では確認できる範囲で、平成26年から長崎県宮野球場において、プロ野球選手の自主トレーニングが行われているが、選手等に与える影響を考慮し、選手との交流等の取組の実施にまで至っていない。

一方、他都市の取組事例もあり、子どもたちがプロ選手のトレーニングを間近で見ることが、スポーツへの関心が高まるなど、様々な観点からスポーツの振興に寄与するものと考えられるので、今後、自主トレーニングの情報を得た際には、まずは選手の意向を確認するなど、野球場の指定管理者も含め、協議していきたい。



概要

一般質問

令和3年度決算
議決結果

令和3年度決算
審査の主な内容

11月定例会
議決結果

11月定例会
審査の主な内容

令和4年の
長崎市議会等

新庁舎
議会フロア